

2022年度 越智基金・市民活動支援基金

「越智基金・市民活動支援基金一般枠」

当基金は、非営利活動団体(NPO)に対して援助を行い、その活動の発展に寄与することを目的としています。今年度は、昨今の物価上昇を受けやすい訪問型の支援活動をしている団体への助成を重視します。

助成金額

総額 約50～70万円

最大10団体程度に、1団体1～10万円の範囲で助成

助成対象期間

2022年4月1日～2023年3月31日

市民活動支援基金
とは？

2016年、認定NPO法人格取得に伴い、北海道NPOファンドは非営利公益活動を支援するために「北のNPO基金」を設立しました。「市民活動支援基金」は北のNPO基金の一部門で、越智基金の後継基金として、道内NPO団体に助成します。

▶ 応募期間：2022年9月1日（水）～9月23日（金） 消印有効

※今年度は、「ウクライナ等国際紛争避難者支援活動特別枠」助成も実施します。各要項をご参照の上、お申し込みください。

【お問合せ先・書類送付先】 認定NPO法人北海道NPOファンド
〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園201号室
メール npofund@npo-hokkaido.org
電話：011-200-0973 / FAX：011-200-0974 （担当：高山 遠藤）



2022年度 越智基金・市民活動支援基金

「ウィズ/ポストコロナの市民活動特別枠」

市民生活は落ち着きを取り戻しつつあるとはいえ、依然としてコロナ感染者は増減を繰り返し、完全な収束には至っていません。感染拡大防止に取り組んでいるNPOや、新型コロナ収束後を見据えた活動を行っている団体への助成を行います。

助成金額

総額 約80万円

最大10団体程度に、1団体1～10万円の範囲で助成

助成対象期間

2022年4月1日～2023年3月31日

※この特別枠は、今年3月に解散したNPO法人ほっとステーションひだまり様の寄付により造成されました。

「越智基金・市民活動支援基金一般枠」 「ウィズ/ポストコロナの市民活動特別枠」

募集要項

▶ 応募期間：2022年9月1日（水）～9月23日（金）消印有効

応募資格・対象

道内で活動しているNPO(NPO法人・任意団体等)を対象とします。

※一般社団法人・一般財団法人は「非営利型」のみ応募可能です。

※公益性のない事業、営利を目的とした事業、政治団体、宗教団体などは助成の対象となりません。

選考方法

書類審査と聞き取りのあと、北海道NPOファンド選定委員会において選考し、助成先を決定します。なお、応募書類受領後、問い合わせをさせていただく場合がございますので、その場合は応答のほどご協力お願いいたします。

応募方法

応募期間内に応募書類と添付書類をご提出ください。

【必須】 団体の定款又は会則

【必須】 前事業年度の事業活動報告書・決算書類

【任意】 ニュース・会報、団体リーフレット、チラシ等、団体の活動の内容を示す資料

決定通知

10月下旬

助成先は個別に通知するとともに、北海道NPOファンドホームページ、『北海道NPO情報』等で広報します。応募提出書類は返却いたしません

助成金の使途

助成金の使途について特に制限はありません。事業活動経費、機器整備、人件費等、団体の活動目的を達成するために使ってください。ただし、翌年3月までに実施するものに限りません。

助成金支払い

11月中旬(予定)

報告書の提出

助成先団体におかれましては、助成金活用後、「活用結果報告書」を提出していただきます。

なお、ご了解を得たうえで、北海道NPOファンドホームページやパンフレット等で紹介させていただく場合もあります。

※「ウィズ/ポストコロナの市民活動特別枠」の方は、「精算報告書」も併せて提出していただきます。精算報告書には、支払い証拠書類コピーを添付していただきます。

書類について

応募用紙の提出は郵送、持参またはメールでお願いします。

なお、応募用紙は北のNPO基金ホームページからダウンロードできます。

詳細 ▶ https://npoproject.hokkaido.jp/?page_id=289



書類はこちらから
ダウンロードできます